

事業所における 自己評価結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」戸田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	ホワイトボードや衝立などで仕切りを作り対応したりしています。	法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切である	5	0	指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）をしています。	法令で必要とされる配置数加え、指導員又は保育士を1名以上配置（常勤換算による算定）をしています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	トイレ等分かりやすい表示の仕方に配慮しています。	建物の老朽化は毎日の清掃・消毒で補っています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	朝の窓の開閉等空調管理にも気をつけています。	教材や遊具、設備に危険な個所がないかを毎日チェックしています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	特に報告と連絡は密にするようお互いに注意を払っています。	日次・週次で職員参加のMTGを実施しています。半年に1度、教室内全体での目標設定を行い、各自担当を持って実施しています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	日々のフィードバックの中で、保護者の評価を伺い真摯に受け止め改善に努めています。	今年度は実施しておりませんが、今後実施に向けて進めております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0		まだ、公開していません。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	0	日々のフィードバックの中で、保護者の評価を伺い真摯に受け止め改善に努めています。	現在は、利用者・社内の2者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	日次、週次での打ち合わせ等に支援の評価を行い適宜研修を行っています。	継続的に研修を行っています。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	職員間で常に1人ひとりのお子様と真摯に向き合い支援内容を全体に伝えあうように努めています。	随時アセスメントを行い、優先順位を付けて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	職員間での常に1人ひとりのお子様と真摯に向き合い支援内容を全体に伝えあうように努めています。	統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	職員間での常に1人ひとりのお子様と真摯に向き合い支援内容を全体に伝えあうように努めています。	お子様を取り巻く環境や保護者からのニーズ、アセスメントを元に優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	支援のプログラムは常に職員全員で検討を重ね協議し、周知するように努めています。	職員は、児童発達支援計画の確認を行い支援を実施しています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	支援のプログラムは常に職員全員で検討を重ね協議し、周知するように努めています。	お子様の事例を共有・議論するケース検討会を開催しています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	支援のプログラムは常に職員全員で検討を重ね協議し、周知するように努めています。	お子様1人一人の特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。次の学びにつながる成功体験を重視し、やりたくない事をやらされるのではなく、お子様が自発的に適切な行動を取ったり、学びやすい指導環境づくりを追求しています。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5	0	特に集団活動の支援内容として、その時々季節感や自然事象に配慮して活動内容を組むように努めています。	アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した、個別支援計画を策定しています。	

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	職員間での横のつながりを密にしお互いに助け合える関係を大切にしています	朝礼や連絡ノート等を使用して、職員間での情報共有を行なっています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	職員間での横のつながりを密にしお互いに助け合える関係を大切にしています	振り返りや連絡ノート等を使用して、職員間での情報共有を行なっています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	前回までの指導記録を読み、現状把握に努め日々の支援に活かすように努めています。	毎回指導記録をとり、見直すことでお子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	職員間で日々の支援内容やお子様の実態を話し合う中で浮上した問題などもモニタリングに繋げています。	定期的にモニタリングを行い、判断しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	お子様の支援について担当制はとっておりませんが、児童は発達支援管理責任者をはじめ教室内全てのスタッフがお子様の状態を把握しチームでの支援を展開しています。	会議には児童発達支援管理責任者と指導スタッフ1名程度で参加する事が多くなっています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	保護者からの要望や、話の中で気になることは保護者の同意の元、関係機関と連携を図るように努めています。	関係機関とは、随時必要に応じて連携できるように関係性の構築を実施しております。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	5	0	連絡、依頼に合わせて動けるように環境整備に気を付けています。	保護者や医療機関から連絡や依頼があった場合、必要に応じてできる対応を行える環境は整えています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	0	連絡、依頼に合わせて動けるように環境整備に気を付けています。	保護者や医療機関から連絡や依頼があった場合、必要に応じてできる対応を行える環境は整えています。

連携	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	近隣の情報にも常に気を付けながら、保護者との関係を大切にしています。	保護者様や保育所や幼稚園、認定こども園の先生方を通じて情報共有できる体制を整えています。
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	0	近隣の情報にも常に気を付けながら、保護者との関係を大切にしています。	保護者様や学校の先生と必要に応じて情報を共有したり指導内容を調整したりしております。
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	保護者様にも同意を得て、他事業所などとも連携し助言などを受けています。	他事業所や専門機関と連携し助言や情報共有を行っております。
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	0	必要に応じて、交流の機会を持てるように環境を整えてまいります。	地域交流については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、利用者全員に画一的に実施する事はしておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に盛り込んだ上で実施致します。

保護者への説	㉔	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	0	必要に応じて、交流の機会を持てるように環境を整えてまいります。	協議会などへの参加については、限られた指導時間の中で実施が難しいことから、利用者全員に画一的に実施する事はしておりません。個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に盛り込んだ上で実施致します。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	保護者との関わりだけでなく、職員間でも情報共有できるように横のつながりを大切にしています。	毎回支援終了後に、保護者様とフィードバックの時間を設けています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5	0	フィードバック後、職員間でアドバイスの内容などの共通理解も大切にしています。	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスしています。ペアレントトレーニングについては、知識を習得できるよう研修などに参加していく体制づくりを行っています。
	㉗	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	具体的な支援内容については、個別支援計画を提示し面談時に説明するとともに毎回支援終了後に保護者へフィードバック	運営規定、利用者負担について、契約時に丁寧にご説明しています。

明 責 任 等				クの時間を設けています。		
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	支援内容の説明を行う時は、必要に応じて支援グッズを使用しながら行い、同意を得ています。	定期的にモニタリングを行い、保護者の要望などを確認。それを元にケース会議を行い支援の個別支援計画を策定しています。保護者様に対しては、方向性を説明し同意を得ています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	保護者からの依頼だけでなく、様子を見ながらお声掛けさせていただきながら助言や支援を行っています。	支援の合間や支援後のフィードバック時、要望があれば随時相談に応じております。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	座談会等についても随時実施しています。	支援の合間や支援後のフィードバック時、要望があれば随時相談に応じております。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	相談、申し入れがあった場合、内容に応じて関係機関とも連携して対応しています。	事業所に受付者・解決責任者を選任する等、苦情受け付け体制を整えるとともに、専用のお問合せ窓口電話を設置しています。頂いた苦情に対しては、社内フォローを定め迅速かつ適切に対応しています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	イベント時や訓練を行った場合等にブログ更新を行い、保護者にも案内を行っています。	ブログや教室内の掲示を通じて、活動内容やイベントのご案内等を発信しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	教室を開放している間は、キャビネットは空けても必ず閉めて保護者などの目に触れないようにしています。	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	合理的配慮の推進についても尽力しております。	お子様、保護者様の状態に応じて実施しております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	0	限られた指導時間の中で実施が難しいですが、他事業所など関係機関へ伺った際に事業所の案内は行っています。	地域住民、地域の関係機関との連携体制づくりに努めております。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	マニュアルは、随時確認し、訓練は起こったことを想定して本番同様におこなっています。訓練後は、職員間で振り返りを行い実際の対応に備えています。	各種マニュアルを策定し、訓練を実施しています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	訓練は起こったことを想定して本番同様におこなっています。訓練後は、職員間で振り返りを行い実際の対応に備えています。	月1回の避難訓練を実施しております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	契約時も含め服薬名や症状、対応方法を確認し、職員間でも情報共有に努め対応できるよう配慮しています。	全てのお子様について服薬や持病の有無を確認し、支援中に症状が出た場合でも対応が可能なように留意しております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	アレルギーの種類については、確認を随時行うように努めています。	全てのお子様について、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないように留意しております。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	ヒヤリハットが起こった際は、書類の作成後、職員間で今後起きないように話し合う機会を設けています。	ヒヤリハットが起こった際には、報告書を作成・保管し職員間で共有しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	県などから提示される研修参加。得た情報の職員共通理解や保護者への説明をおこなっています。	マニュアルを策定し、職員間で情報を共有しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	契約時、支援中に想定できる内容を上げながら説明し同意を得るように努めています。職員間でも情報共有を行なっています。	マニュアルを策定し、職員間で情報を共有しています。保護者様へは、契約時に丁寧に説明しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：平成 年 月 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」戸田校 保護者等数（児童数） 15名 回収数 13名 割合 87%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	1	1	0	・広々と使わせて貰ってます。	・ご意見ありがとうございます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1	0	1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	1	0	0	・子ども用のトイレ便座があってほしい。	・必要に応じて物品購入を検討させていただきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11	1	0	1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	2	0	1	・同一プログラムが割合的に多い。	・今まで以上に保護者からのニーズや本人の状況把握に努め、細かい支援につなげるように改善していきたいと思います。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	5	・「きらり」経由で活動が無いように思う。	・近隣の幼稚園などとの交流も検討していければと思います。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11	1	0	1		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	6	2	1	4		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0	1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・まだ参加したことがないので分からない。 ・中々参加できないが、もう少し交流できると情報交換できて良いと思います。 	・保護者への案内の提示を分かりやすくしたりして工夫していくよう改善に努めていきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12	1	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	1	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	0	4	・ホームページをあまり見ていない。	・ブログをアップした際の提示の方法を口頭だけでなくお知らせとしても分かるように改善に努めていきたいと思っています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	0	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	0	0	3		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	1	5		
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・遊ぶところではなく学びどころなので楽しみにしてなかったとしても仕方ないと思っています。 ・全く嫌がる事はないので楽しんでると思います。 	楽しいと思ってもらえるよう、支援にテンポを付けたりメリハリを付けて対応していけるように改善に努めていきます。

③	事業所の支援に満足しているか	12			1	・これからもよろしく お願いします。	・職員一同、より一層励 んでまいりますので宜しくお 願い致します。
---	----------------	----	--	--	---	-----------------------	---

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。